



健康と温泉フォーラム第85回月例研究会

「グローバルサーマリズムー日独温泉共同研究の挑戦」

- 共催：一般財団法人日本健康開発財団 特定非営利活動法人日本スパ振興協会
非営利団体地域活性学会 特定非営利活動法人健康と温泉フォーラム
- 併催：温泉療法医認定研修プログラム（1単位）（予定）
- 日時：2019年2月14日(木) 13:30~16:45 受付 1300~
- 会場：東京文化会館4階会議室（JR上野駅公園口前）
- 参加費 2,000円（会員：地域活性学会、日本健康開発財団、日本スパ振興協会、温泉療法医会、チーム新・湯治、健康と温泉フォーラム） 3,000円（一般参加者）無料（学生・報道） 定員：40名（先着順）
- セッションテーマ 「グローバルサーマリズムー日独温泉共同研究の挑戦」
- 講師 Prof.Dr.med Johannes Naumann



Leistungsspektrum (Kurzform)

- Naturheilverfahren
- ärztlicher Spezialist für Wannenbäder als Teilbäder und Vollbäder mit Mineral-Thermalwasser (kohlenensäurehaltig)
- ärztlicher Spezialist für „AquaFitness“ und „AquaCycling“

ヨハネス ナウマン教授 フライブルグ大学医学部 教授

BAD KROZINGEN市温泉保養施設VITA CLASSICA クリニック所長
専門分野「保養地医学全般」

- ・自然医学全般（森林浴、歩行、気候療法、運動、大気浴 など）
- ・温泉療法
- ・アクアフィットネス（湯中運動）
- ・伝統医療（漢方、指圧、物理療法（マッサージ）他）
- ・リハビリテーション
- ・ドイツのヘルスケア産業に関わる事業環境の整備業務にも従事。

■ 講演要旨（日本語・ドイツ語の通訳あり）

ナウマン教授は、本年1月末に来日、主に（温泉）湯中運動や自然資源を活用した予防医学（温泉浴、森林浴、歩行、気候療法、運動、大気浴等）などについて講義や市民・関係者への啓発を行いながら温泉地（倉吉市（関金温泉）、菊池市（菊池温泉）、竹田市（長湯温泉）、霧島市（霧島温泉）等を巡る予定。その新鮮な体験を元に、日頃ドイツでの事情と日本での温泉活用の比較や、日本の温泉地及び温泉療養の実際を視察した専門家としての感想などをベースに、クア（療養）からウエルネス（健康増進）そして、ポストウエルネス（心の健康）と進化するグローバルサーマリズムのこれからを展望し、其の中で、東西の温泉先進国である日・独の温泉の共同研究の推進を通して、高齢化（認知症）や生活環境依存症によるストレス疾患の予防に対応する温泉の可能性に関して参加者と一緒に討議する予定です。



E-mail info@onsen-forum.jp Fax 03-6804-8575

NPO法人健康と温泉フォーラム事務局宛

参加申込書（各□に✓をお願いします）

第85回月例研究会（2019年2月14日（木））に出席します。

●お名前（複数可）

・
・
・

●所属会員 健康と温泉フォーラム 地域活性学会
 日本スパ振興協会 日本健康開発財団
 温泉療法医会 チーム新・湯治
 その他

●団体・組織名

●住所 〒

●連絡先 TEL FAX
E-mail 携帯☎

●お問い合わせ 特定非営利活動法人健康と温泉フォーラム
電話/FAX 03-6804-8575 E-mail info@onsen-forum.jp



-今後の予定-

第86回月例研究会「自然回帰と健康ビジネス—その先端トレンドを探る」（仮題）

- ・日時 平成31年3月26日（火）1330~1645 受付1300~
- ・会場 東京文化会館4階会議室（上野駅JR公園口正面）（定員70名）
- ・講師 調整中（自然×健康づくりの戦略的な実践モデル）
「例」 「山麓のオーガニック農園での健康づくり」
「都市のオアシス空間における健康づくり」
「都市と地方の健康・疾病予防プログラムのネットワーキング」